

当院で ^{18}F -FDG-PET 検査を受けられた患者さん・ご家族様へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究は、普段の診療で得られた以下の情報を解析してまとめるものです。この研究のために、新たな検査等はいりません。ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、以下の担当者までご連絡ください。また、この研究に診療の情報を使ってほしくないのご意思がある場合も、遠慮なくご連絡ください。お申し出以降は、その方の情報はこの研究には利用せず、すでに収集した情報があれば削除します。お申し出による不利益は一切ありません。ただし、解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2019年7月1日～2024年12月31日の期間内に心不全および心筋症が疑われて ^{18}F -FDG-PET 検査を受けた患者さん

【研究課題名】心不全および心筋症患者における心筋 ^{18}F -FDG 異常集積の臨床的意義と予後に関する検討

【研究責任者】

国立循環器病研究センター 心不全・移植部門 心不全部 部長 北井 豪

【研究の目的・意義】

この研究は、これまでのカルテ情報等を解析し、なんらかの心筋症が疑われ ^{18}F -FDG-PET 検査を受けた患者さんの心臓サルコイドーシスと非心臓サルコイドーシス群の診断結果・臨床背景・予後を比較することで、 ^{18}F -FDG 異常集積の臨床的意義を明らかにすることを目的としています。この研究の成果は、将来的に心筋症を有する患者さんの診断や予後予測することに繋がることが期待されます。

【利用する診療情報】

診療情報：診断名、生年月日、年齢、性別、既往歴、心不全入院、不整脈の有無とその種類、不整脈アブレーションの有無とその種類、心臓手術の有無とその種類、 ^{18}F -FDG-PET 検査、心臓MRI、心筋組織標本、心エコー、死亡、植込み型心臓電気デバイスの有無とその種類、人工心臓の有無、心移植の有無、心保護薬の内服状況、ステロイドの内服状況、メトトレキサートの内服状況、血液検査（貧血、電解質、心不全マーカー、サルコイドーシスマーカー、心筋逸脱酵素、電解質 [ナトリウムなど]、腎機能、炎症反応など）

【情報の管理責任者】

国立循環器病研究センター 理事長

【研究期間】 研究許可日より2030年03月31日まで（予定）

情報の利用を開始する予定日：2025 年 10 月 11 日

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所等の個人を直接特定する情報については厳重に管理し、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人を特定できない形で行います。

この文書は、研究期間中、国立循環器病研究センター 公式サイト（<https://www.ncvc.go.jp>）の「実施中の臨床研究」のページに公開しています。将来、この研究の計画を変更する場合や、収集した情報を新たな研究に利用する場合は、研究倫理審査委員会の承認と、当機関の許可を受けて行われます。その際も、個別にお知らせしない場合は、同ページに公開いたします。

【この研究の結果について】

この研究は、ご自身またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありませんので、研究の結果を個別にお知らせすることはありません。

【問合せ先】

国立循環器病研究センター 心不全・移植部門 心不全部 部長 北井 豪
電話：06-6170-1070